

園だより 7月号

令和6年7月1日
 社会福祉法人 愛光会
 ハローこども園
 浜松市中央区下江町5-2-2 番地
 電話(053)425-5586

蒸し暑い日が続いていますが、こどもたちは汗をいっぱいかきながらも夢中になって色々なあそびを楽しんでいます。

見た目は元気いっぱいな子ども達ですが、実は体はとても疲れています。夏に備えてしっかりと栄養と睡眠を摂り体力を蓄えましょう。園ではこまめな水分補給をしつつ、健康状態を把握しながら水遊びなどの夏ならではの活動を、存分に楽しんでいきたいと思ひます。



*朝の門番の職員は無くなりました。保護者の方は、一緒に入室して頂きクラスに置いてある登降園時間記入表に時間を記入してください。また、子ども達の支度の確認もお願い致します。降園時は今まで通りです。(登降園時間記入表は市から依頼されている書類ですので記入漏れのないようお願い致します。)

*七夕まつりの短冊について…配布しました短冊に願ひ事を書いて7月4日(木)(朝・夕方)～5日(金)(朝)までに、クラスの笹に親子で飾り付けをお願い致します。

*未満児のプール開きは梅雨明け以降に行う予定です。詳細については後日手紙を配布しますので、ご覧ください。

*7月22日(月)～8月27日(火)まで1日保育ボランティア活動期間となります。市内の中学生、高校生が数名来園します。御理解御協力の程よろしくお願ひします。



7月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
	1 プール開き (以上児)	2 芳川の里訪問 予備日	3 笹取り(つき) 新規採用試験	4	5 七夕	6 夏まつり (保護者会主催)
7	8 体操教室 身体測定 (めだか・りす)	9 英語で遊ぼう 身体測定 (うさぎ・ほし)	10 親子ひろば (口を育む教室)	11 音楽教室 身体測定 (ひよこ・つき)	12 園外保育の日 (お弁当持参)	13
14	15 海の日	16	17 平日職員会議	18 園長会	19 幼稚園機能利用者1学期終業日 サマーフェスティバル	20 保育士会 実務研修
21	22 体操教室	23 英語で遊ぼう サマーフェスティバル予備日	24 親子ひろば	25 音楽教室 3歳以上児誕生会	26 避難訓練 保育料口座引き落とし日	27
28	29	30	31			

ハローこども園の学び

～学びに向かう力、人間性づくりを～

小学校の学びは教科だけでなく「特別活動」という領域があります。「望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。」ことを目標に、子供たち自身が楽しい学級にしていくための学級活動や自然の中で集団宿泊活動を行うなどの行事等がカリキュラムに組み込まれています。けれども、そうした力を養うには、幼児期から「自分のことを自分でする力」「人と関わる力」「身近なものや出来事とかかわる力」を、育んでいくことが大切です。今回は、園でのお泊り保育や園外保育のできごとを紹介していきます。

宮野恵理子

お泊り保育

スタンプラリー 力を合わせてゴール！



スタンプラリーでは、サワガニ、三重塔、お地藏様、アジサイ、モミジ、トンボ、ニホントカゲ、天狗の下駄、竜を探して、ゴールに向かいました。道中、迷ったり、けんかしたりすることもありましたが、みんなで話し合いながら協力して、どのグループもゴールに着くことができました。

子供たちは、小さなこども園から外へ飛び出し、いろいろな人と関わりながら、世界を広げていきます。また、問題にぶつかったときには、友達と相談しながら、主体的に課題を解決することを通して、さまざまな力を付けて、成長していきます。

おいしい梅をありがとう！



岩堀さんからお借りしている畑の梅を取らせて頂き、梅ジュースや梅ジャム、梅干を作りました。ほし組さんが、お礼の手紙を届けに行った時のことです。



自分たちでルールを考えて、ブランコを楽しませていただきました。

～学びに向かう力、人間性づくりを～

今年度から、また1年ぶりに「えいごで あそぼう！」が、復活しました。小学校では、3年生から外国語活動の授業が始まりますが、小中学校の活動では、「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」の三領域における言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質や能力を育成することが目的です。

ハローこども園では、「えいごで あそぼう！」を通して、世界にはいろいろな国があり、いろいろな人がいることや英語でコミュニケーションを持つことの楽しさを味わうことを目的としています。しかしながら、英語というまだ慣れ親しんでいない言葉のやり取りの中では、いろいろな出来事が起こります。そうした中でも、浜松市が幼児期に育てたい力の土台として上げている「自分のことを自分でする力」「人と関わる力」「身近なものや出来事とかかわる力」を、育んでいければと考えています。

宮野恵理子

先日つき組さんで、3回目の「えいごで あそぼう！」の活動を行いました。自分の名前が書かれた首掛けカードづくりを通して、「ローマ字で書かれた自分の名前が分かる」ことや「あいさつや自己紹介の会話の流れが分かる」こと、「色の言い方が分かる」ことがねらいでしたが、それ以上にいろいろな学びがありました。

はい！ Who likes blue? 負けちゃった・・・ Hくん他には何色が好き？ Who likes red? はい！

青がよかったのに・・・ 赤

はい！ はい！ じゃんけんだね。 じゃんけんポン！

Hくん、がんばれ！ がんばれ！ やったー！

よかったね。

思い通りにならないと、辛くなって泣けてしまうことはよくあることです。自分と同じように欲しい物がある友達がいることを知り、楽しく遊び、安心と満足を得るためには自分の欲求を抑えたり、適当なところで手をうったりする必要があることを学んでいきます。Hくんは、友達に励まされながら、自分の思いに折り合いをつけることができました。

Thread ribbon through the two holes Tie the ribbon

結べない。 難しい。

できた！ 縄跳びみたいに結べばいいよ！ 教えてあげるね できた！ ありがとう。

丸めてここに通して

このように、友達に教えてもらったり励まされたりしながら、リボンを結ぶことができたという達成する喜びを味わう事が積み重なって自信を持ち、生き抜く力の基礎に結びつきまいていきます。



1回目の「えいごで あそぼう！」では、「Hello」「How are you?」などのあいさつ、2回目から3回目にかけては、ネームカードづくりを通して、色や名前について学びました。そして、3回目の最後に、英語の絵本「Brown Bear Brown Bear What Do You See?」を読み聞かせました。絵理先生が、絵本の中のいろいろな色の動物を見せただけで、子供たちの中から色の名前が英語で出てきました。4回目の「えいごで あそぼう！」では、3回の経験をもとにアルファベットの歌や色を使ったフルーツバスケットならぬカラーバスケットを楽しむことができました。

ハローこども園の学び

～学びに向かう力、人間性づくりを～

2年ほど、園だよりの裏面で園での遊びや体験中心の活動が小学校の認知的な学習に、どうつながっていくのかを中心に具体的な内容を載せてきました。今まで、園だよりで紹介してきた通り、ハローこども園では、小学校の教科学習の基礎となる活動内容を組み込んだ指導計画を作成しています。

けれども、いくら、就学前から小学校に向けて、系統付けられた指導計画をもとに、子供たちが教科学習につながる基礎的な活動を経験したとしても、それだけでは学びに向かう力を培うことはできません。

多くの体験を重ねる中で、知識につながる内容だけではなく、豊かな人間性や学ぶ意欲を培っていく事が大切です。それに伴って、認知能力も高まっていくのです。

浜松市では、幼児期に育てたい力の土台として「自分のことを自分でする力」「人と関わる力」「身近なものや出来事とかかわる力」の3つの力を示しています。今年度は、そうした非認知能力も含めながら、具体的な活動や出来事を通して園での保育・教育について紹介していきます。

宮野恵理子

4月は、新しい担任や友達、保育室等、環境が変化する中、安心して楽しい気持ちで園に通えるような学級づくりを心がけています。そうした学級づくりは、保育教諭や友達との信頼関係が基盤となります。信頼関係は、相手の話を受け止めながら、自分の思いや考えも、相手にしっかり伝える中で深まっています。そして、「人とかかわる力」を培うには、まず「聞く力」が大切です。



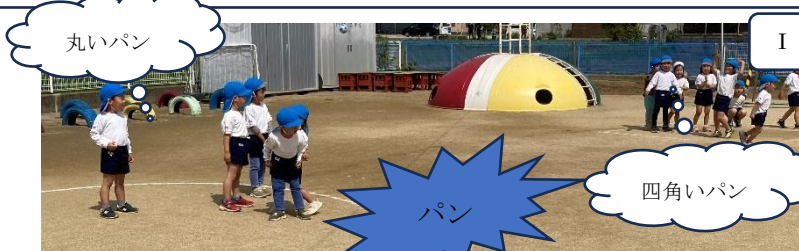
保育教諭がきれいなチョウをひらひら舞わせて春のお話をしながら、子供たちをお話に引き寄せています。トイレを済ませた子供たちは、「話を聞きましょう。」などと言われなくても、自然に席に着き、保育教諭の話に聞き入っていきます。

上記のように未満児クラスでは、視覚教材や手遊びなどの工夫で、子供たちを引き付けながら、少しずつ話を聞く習慣を付けてきました。以上児になると、以下に紹介するように、話をする人の方を見て、話を聞き、自分の考えを発言できるようになっていきます。

以上児 うさぎ組



うさぎ組になったばかりの子供たちは、相手の顔をよく見て話を聞き、すぐに反応します。2回目の質問になると鳥の問題であることはすっかり忘れて、「汽車」や「朝ですよ。」などと答えるかわいらしい子どもたちでした。



I am fine thank you.

つき組

Hello ○○さん.
How are You?

地面には、四角、三角、丸、ハートの4つの形が、白線で描かれています。聞いた言葉から自分がイメージする形の所に移動します。上の写真は「パン」という言葉を聞いて移動している様子です。はじめは、友達につられがちでしたが、だんだん自分の考えを持って動けるようになっていきました。

つき組さんは、先日はじめての英語活動「英語であそぼ」を経験し、朝の健康観察も英語で行っています。今までとは違う健康観察に新鮮な気持ちで取り組み、保育教諭や友達の言葉をととてもよく聞いて英語で答えていました。